



2020年10月30日

各位

会社名 テクマトリックス株式会社
代表者名 代表取締役社長 由利 孝
(コード: 3762、東証第一部)
問合せ先 経営企画部長 山崎 基貴
(TEL. 03-4405-7802)

業績予想及び配当予想に関するお知らせ

2020年5月11日に公表した「2020年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」において、未定としておりましたが2021年3月期通期業績予想及び配当予想について、下記の通り策定しましたのでお知らせいたします。

記

(1) 業績予想の修正について

2021年3月期 連結業績 (2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益※
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	—	—	—	—	—
今回修正予想 (B)	30,000	3,300	3,300	2,100	52.84
増減額 (B-A)	—	—	—	—	
増減率 (%)	—	—	—	—	
(ご参考) 前期実績	28,553	3,028	3,018	1,863	47.05

※ 当社は、2020年7月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。なお、前期実績における1株当たり当期純利益は、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して計算しております。

(以下、同じ。)

2021年3月期 個別業績 (2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益※
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	—	—	—	—
今回修正予想 (B)	22,800	2,600	1,800	45.29
増減額 (B-A)	—	—	—	
増減率 (%)	—	—	—	
(ご参考) 前期実績	20,912	2,280	1,431	36.14

- 修正の理由

2021年3月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大による当社グループ業績への影響を合理的に算出することが困難であることから未定としておりましたが、直近の経済動向や当第2四半期連結累計期間の業績及び現時点において把握可能な情報に基づき業績予想を算出し公表することといたしました。

詳細につきましては本日開示しております、2021年3月期第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)の添付資料7ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご確認ください。

なお、当連結会計年度の期首より「収益認識に関する会計基準」及び「収益認識に関する会計基準の適用指針」を早期適用しております。そのため、当連結会計年度と前連結会計年度においては異なる会計基準を適用しております。

(2) 配当予想

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回予想 (2020年9月18日発表)	円 銭 —	円 銭 7.00	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —
今回修正予想	—	7.00	—	10.00	17.00
当期実績	—	—	—		
前期実績 (2020年3月期)	—	12.00	—	18.00	30.00

※ 当社は、2020年7月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。なお、上記表の「前期実績」につきましては、株式分割実施前の1株当たり配当金額を記載しております。

- 修正の理由

当社は、株主価値の向上の一環として株主に対する利益還元を重要課題と位置付けております。利益配分に関する基本方針は、株主への利益還元と内部留保充実のバランスを総合的に判断し、決定しております。配当政策としては、期末業績における連結での配当性向20%以上を基本方針としております。

2021年3月期の配当につきましては、新型コロナウイルスの感染症の拡大による業績への影響を合理的に算定することが困難なことから未定としておりましたが、上期の業績が堅調に推移する見込みであることを勘案し、中間配当予想につきましては、前期実績よりも増配となる1株あたり7円とすることを2020年9月18日開催の取締役会で決議いたしました。

2021年3月期につきましては、通期業績見通しに沿って、期末配当予想を1株につき10円とし、1株当たりの年間配当金を17円とする予定です。

以 上